

旅行・ペットホテル

猫は乗り物に乗って移動したり、環境が変化する事を嫌います。従って犬のように人についているような場所に出かけたり、旅行したりする事を楽しむことはありません。短期間の旅行であれば、飼い主と出かけるよりも家で過ごさせてあげるのがよいでしょう。

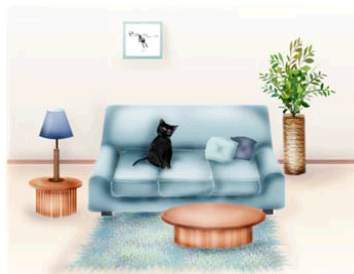
旅行中猫を自宅で留守番させる場合には、出来れば猫が良く慣れている人に世話を頼みましょう。私の場合は、猫の大好きな友人に有料でキャットシッターを頼み、出かけている間毎日トイレの敷物の交換と食事、そしてテレビを見ながらしばらくの間猫とすごしてもらおうようにしています。

それが不可能な場合には動物病院やペットホテルに預ける事になりますが、まずは日頃からお付き合いのある所に頼みましょう。預かってもらっている間の様子を聞き、また帰ってきてからの猫の様子を見て、問題なさそうであれば毎回同じ場所に預ければ、猫も少しずつ慣れてきます。特に病気を持っている猫では、日頃からお世話になっている病院に預けることが出来れば病状もわかっているので安心です。

動物病院やペットホテルに預ける場合には、普段使っている敷物や食べ慣れた食事を持って行ってあげると良いでしょう。複数の猫が集まる場所ですから、ワクチンが済んでいない場合には前もって接種しておくようにしましょう。

私の病院でも入院やペットホテルで猫を預かる事がよくあります。最初はケージの隅っこで動かなかったり、時には「シャーシャー」と怒ったりしている猫も、数日たてばまるで人（猫？）が変わったように「ゴロニャン」とすり寄ってきます。狭いケージの中でも驚くほどうまく順応し、トイレもすぐに覚えてくれます。また犬のようにケージから出たがって騒ぐこともありません。

ただし、まれに病院やペットホテルで怖い体験（たとえば知らない人に押さえられた



り、犬の声を間近で聞くなど）をしたことが心の傷となって、長い間尾を引く場合があります。

ペットホテルから帰ってきておびえたり、攻撃的になったりしてもだんだん落ち着いて来るようであれば心配ありませんが、同じ状態が長く続いたり、悪化するようであれば、心の病気として治療が必要な場合もあります。このような場合には獣医師にご相談ください。

移動のない長期間の旅行や毎回決まった場所へいく場合もしも旅行が長期であるなら、長い間猫に寂しい思いをさせるよりは連れて行ってあげることも考えてもよいかもしれません。もちろん転々と知らない場所を移動するような旅行では、猫にとって大きなストレスになるので連れていくことは賛成できません。しかし特定の場所に滞在し、しかも何度も訪れるような場所なら猫も慣れ、ストレスがかかるのは移動中だけで済むかもしれません。ただし移動中や旅先で行方不明になってしまった場合には再会することは難しく、十分注意すると同時に、必ず迷子札はつけておきましょう。

－「環境の変化に猫を慣らす」の最後に－

猫を長年見てきて思うのですが、猫は以外に柔軟な心の持ち主なのではないでしょうか。確かに猫は環境の変化に最初はひどく過剰に反応します。ところが最初は新しい環境を全く受け入れようとしなないかのように見えて、しばらくすると突然、あたかもずっと以前からそこにいたかのように、慣れてしまうことも少なくありません。

社会性の乏しい動物であるため、私達人間や犬達のように相手に気を使ったり、我慢をしたり平静を装ったりということがないからでしょうか？環境の変化を受け入れた猫は、まるで今までの事がなかったかのようにすまして悠々と暮らしているように見えます。

このペーパーは株ペット・ペット社が提供する
PET LOVERS' FORUM (<http://www.pet-vet.or.jp>)で、
もみの木動物病院 村田香織先生が提供されたものを一部改編して作成しております。

イラスト著作：くぼじょうこ

このペーパーは下記当院のインターネットホームページで24時間無料で取り出せます。また、ホームページには他にも様々な情報が掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



Copyright (C) 2001 Tatsuya Fukuyama DVM, AFP IKI ISLAND VETERINARY CLINIC.
Tel 0920-47-6767 Fax 0920-47-0350 e-mail: foffice@bronze.ocn.ne.jp
<http://www.ikikoku.com/pet.html>